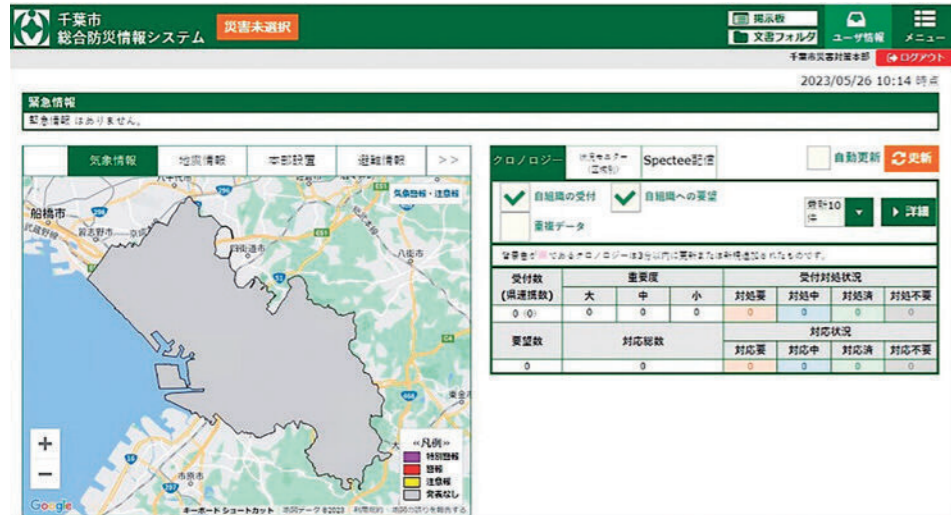


総合防災情報システム

迅速かつ的確な災害対応を支援する目的で、令和5年4月1日より運用開始。PCのほか、タブレットでもログインできるため、現場の映像などを本部へ素早く伝達、庁内共有が可能。また、防災情報の提供機能も充実し、市民に対する情報発信も担う



主な機能

情報収集機能

国や県、防災関連機関等から提供された情報や、現場からの被害報告情報などの取込・管理



避難情報

情報分析機能

地図上で情報を分析して表示・通知するなど、災害時の意思決定を支援



GIS

情報共有・提供機能

防災情報を千葉市防災ポータルサイトや SNS など複数の手段で発信



千葉市防災ポータルサイト

アクセス

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号 千葉市役所高層棟3階



交通

- JR千葉みなと駅から徒歩7分
- JR千葉駅・京成電鉄千葉駅から徒歩12分
- 千葉都市モノレール市役所前駅から徒歩1分

問い合わせ

千葉市総務局危機管理部

危機管理課 電話:043-245-5151
 メール:kikikanri.GEC@city.chiba.lg.jp
 防災対策課 電話:043-245-5113
 メール:bosaitaisaku.GEC@city.chiba.lg.jp

◇ ホームページ・SNS ◇

防災情報をはじめ、市政情報・イベント情報等を発信しております

ちばし安全・
安心メール

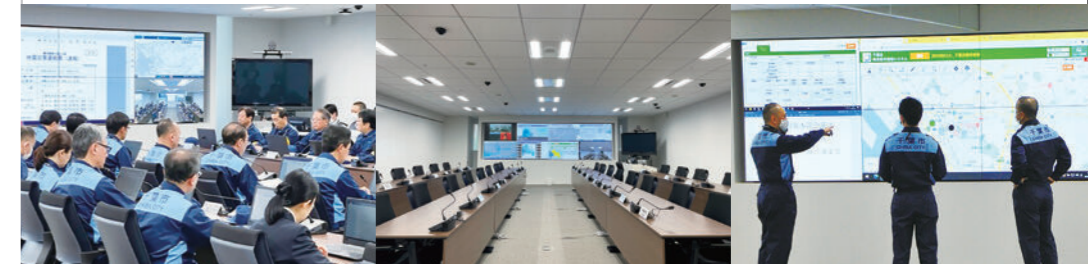


千葉市防災
ポータルサイト



千葉市 危機管理センター

Chiba City Crisis Management Center



災害に強い新庁舎

市民の安全・安心を支える総合防災拠点として、被災時も業務機能を損なわず、迅速な災害対応への従事が可能となる、災害に強い新庁舎を整備

①揺れに強い

基礎免震構造の採用により、躯体への被害を軽減するとともに家具等の転倒を防止



積層ゴム



オイルダンパー

②浸水に強い

高潮時の浸水対策として、主要な設備機器を2階以上に配置



熱源装置



雑用水槽

③インフラ遮断に強い

インフラ遮断後も、非常用発電機が72時間連続運転可能な燃料を備蓄



オイルタンク



非常用発電機

危機管理センター

災害時の迅速な応急活動体制や危機管理体制を構築するとともに、災害対策を行う上で必要な情報の収集・分析・共有・提供などを行うため、危機管理センターを整備

災害対策本部会議室

本部長・副本部長及び本部員が災害対応における意思決定を行う。移動間仕切り壁を開放してオペレーションルームや関係機関調整室と一体的に使用できる (面積138.0㎡)



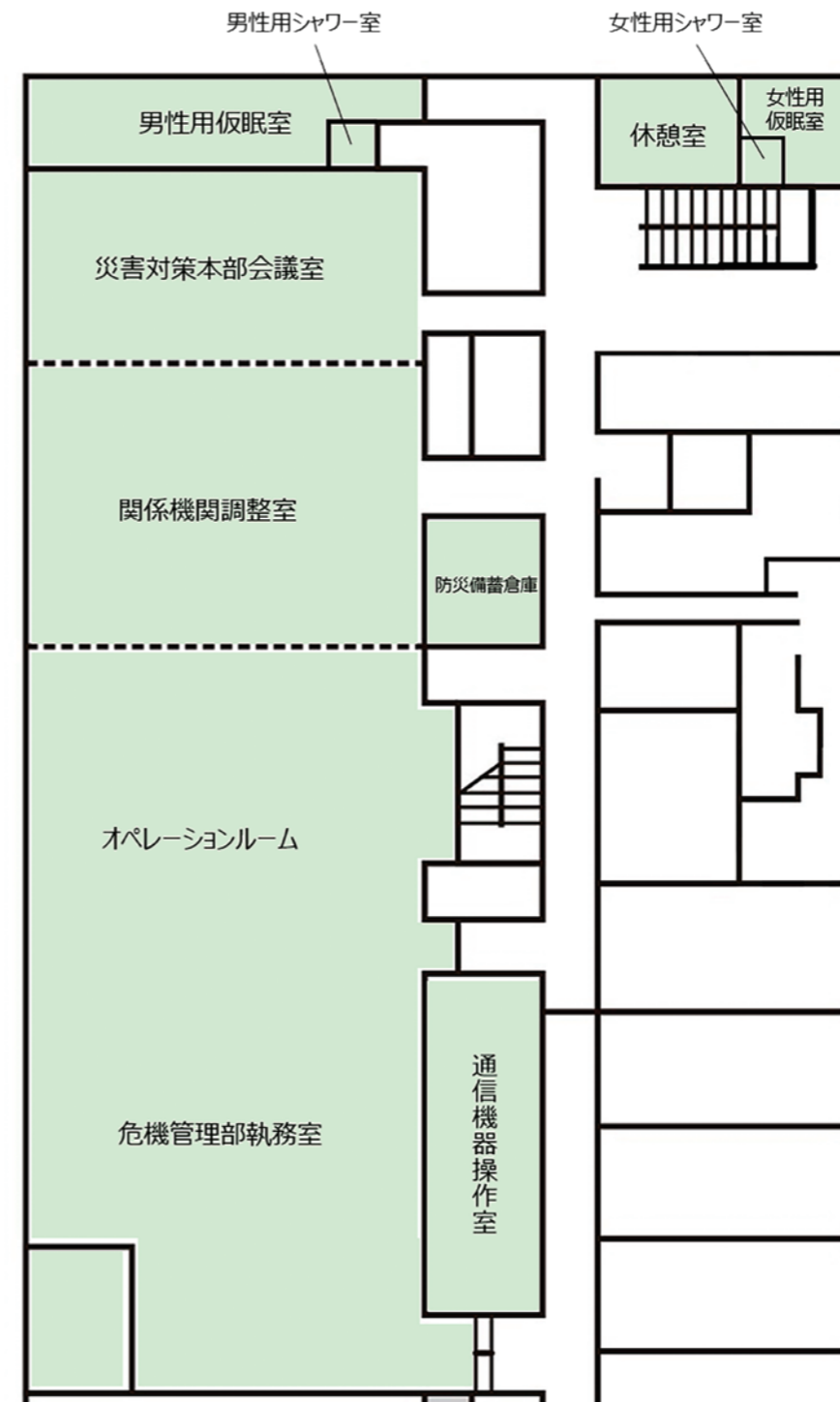
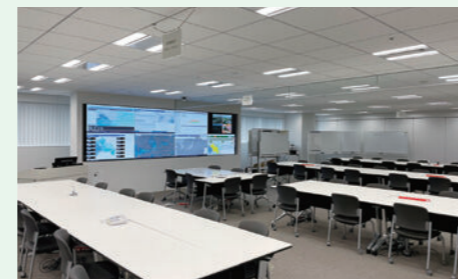
関係機関調整室

国・県・外部機関等から派遣された情報連絡員が参集し、情報収集・派遣元への支援要請等を行う (面積200.1㎡)



オペレーションルーム

情報を整理・分析し、決定事項を関係機関へ指示するほか、必要な情報を市民へ伝達するなどの災害対応にあたる (面積314.3㎡)



休憩室・仮眠室

ベッドを男性用仮眠室に16床、女性用仮眠室に8床設置しているほか、シャワー室(男女各1室)を配備



防災備蓄倉庫

災害従事職員用の物資として、食料・飲料水・携帯トイレなどを備蓄



通信機器操作室

防災行政無線の無線機・操作卓、Jアラート受信機などの関連機器を設置



危機管理センター機器設備

高所カメラや気象情報、SNS情報などを同時に表示し、効率的な情報収集や情報共有が可能



8面マルチモニター

MCAアドバンスの導入により、位置情報取得、画像伝達などが可能となるほか、防災時も安定した通信が行える



地域防災無線